



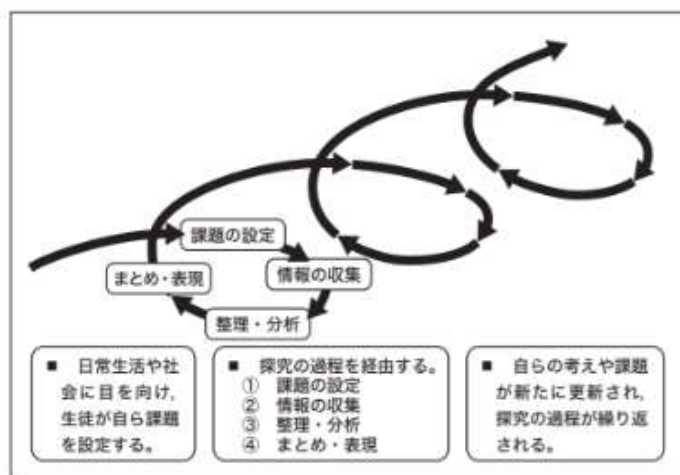
未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

2年生_「自ら」がテーマの2年目

45回生にとって、総合的な探究の時間「BRIDGE」の活動が2年目になりました。昨年度は、探究活動のヒントを得るために、グループで企業を訪問しインタビューを行いました。また、3月の発表会まで、グループで意見を出し合い、全員でスライド作成しプレゼンまでやりきりました。多くの生徒が、代表に選ばれたプレゼンを見聞きしたことで、「自分たちも、もっと次はこんな発表をしたい!」「自分が興味ある分野の企業を訪問したい!」など、次のステップへの目標を持つことができました。4月から「高校生Ring」というアントレプレiershipを身につけるためのプログラムを参考に、身近な課題に目を向けて、高校生だからこそできる課題解決のアイデアを探っていきます。今年度は2年目と言うことで個人での取り組みとなり、昨年より難しさは増していきますが、

“身近な課題”とはどのようなことか、つかみはじめてきている兆しが見られます。探究活動から得られる学びは、最短距離で目標に到達する直線型ではなく、この図のように、グルグルとらせん状に、困ったり、迷ったり、戻ったり、試行錯誤を繰り返しながら、時には目標も変化していく中で、習得されていくことができると考えています。

探究における生徒の学習の姿



出典【総合的な探究の時間編】高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説

『学びみらいPASS』生徒向け講演会（5月30日・木）

本校では、今年度1年生と3年生を対象に河合塾の「学びみらいPASS」を実施しています。「学びみらいPASS」とは、教科学力だけでなく、「リテラシー」や「コンピテンシー」、「興味・関心」、「学力生活パターン」を測定する試験です。その活用方法や個表の見方などを1年生の生徒に向けて説明する講演会を5月30日（木）に行いました。昨年度と同じく、株式会社リアセックの伊藤華余子様を講師にお迎えして、テストの結果から見た、自分自信の強みやタイプの確認方法などを説明いただきました。

